

PPIHグループ 流通BMS

『DMS』

(Data Message Standards)

流通BMS マッピングシート

初回作成日 2016/06/24
最終更新日 2022/2/24

【変更履歴】

変更番号	バージョン 変更日	変更内容
1	Ver1.00	新規作成
	-	
2	Ver1.01	出荷・受領マッピング追加
	2016/1/23	
3	Ver1.02	出荷原価訂正時のマッピング追加
	2016/2/17	
4	Ver1.03	「サイズコード」「取引番号区分」利用に伴い記載追加 XMLサンプル.スキーマ名修正 受領.計上日 新規の項目利用方法の記載修正
	2016/2/23	
5	Ver1.04	受領訂正マッピング追加
	2016/3/14	
6	Ver1.05	商品分類(中)のマッピング内容変更 (発注、出荷、受領、受領訂正)
	2016/4/7	
7	Ver1.06	発注メッセージの2種類について説明書きを追加。
	2016/7/23	
8	Ver1.10	発注(レガシマッピング)、発注(BMSマッピング) 直接納品先納品日、最終納品先納品日の設定要領を追記。
	2016/8/4	
9	Ver1.11	出荷、受領、受領訂正 数量合計の設定要領を修正。
	2016/9/26	
10	Ver1.12	出荷 直接納品先納品日、最終納品先納品日について店着日になることの 注意書きを追記。 標準CSVレアウト(発注) 自由使用欄、自由使用欄半角カナ、商品名の新規の項目利用方法の 記載修正。 全てのシート サンプル値と使用桁数の適正化
	2016/9/30	
11	Ver1.13	取引番号(発注・返品) 週間発注時の伝票番号についての記載を削除
	2016/11/28	

【変更履歴】

変更番号	バージョン 変更日	変更内容
12	Ver1.14	発注：計上部署名称の記載を削除 元取引番号、元取引明細番号に取消線追記 出荷：計上部署名称の記載を削除 受領：計上部署名称の記載を削除
	2016/11/29	受領訂正：計上部署名称、発注区分、出荷データ有無区分、 取引番号区分、EOS区分、PB区分、 配送温度区分、酒区分、発注単位数量合計の 記載を削除。 伝票レス区分、配送料免除区分の記載位置修正
13	Ver1.15	出荷：仮伝フラグの項目利用方法を追記 賞味期限の項目利用方法を追記
	2017/11/27	
14	Ver1.16	法人コードの追加 4157：UDリテール株式会社 4158：WITHDOIT株式会社
	2017/12/28	
15	Ver1.17	発注：取引（発注・返品）データ有効日の利用有無の変更 「×」から「○」
	2018/4/11	
16	Ver1.18	・直接納品先名称、直接納品先名称カナ、 最終納品先名称、最終納品先名称カナ、 計上部署名称、計上部署名称(カナ) ⇒ヘッダー.店舗名から「TEST」固定に変更。 ・商品名、商品名(カナ) ⇒明細.商品名から「TEST」+明細.商品名に変更。 支払マッピング追加
	2018/6/27	
17	Ver1.19	出荷の欄外に原単価の注意書き（コメント）を追加
	2018/11/1	
18	Ver1.20	法人コードの追加 4159：株式会社富士屋商事
	2019/1/9	
19	Ver1.20	法人コードの追加 4160：株式会社橘百貨店 法人コードの削除 3201：ドイト株式会社 4158：WITHDOIT株式会社 4155：株式会社ライラック
	2020/8/13	
19	Ver1.21	法人コードの削除 4156：株式会社ダイシン百貨店
	2022/2/24	

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(1) 発注メッセージ (並行テスト時)

※：並行テスト時のみ、各パートナー様向けに発生している現行のDDS (固定長データ) を元に、本シート記載のマッピングのXMLデータをお送り致します。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
SBDH											
1	1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string			
2	2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string			
3	3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string			
4	4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string			
5	5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string			
6	6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string			
7	7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string			
8	8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime			
9	9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string			
10	10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string			
送受信ヘッダ											
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string			
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
15	15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7		
＜支払企業＞											
16	21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
＜発注者＞											
18	23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
19	24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
20	25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20		
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
＜取引＞											
22	121	番号		取引番号 (発注・返品)		必須	数字	Identifier	MAX10		
23	122	番号		取引付属番号		任意	数字	Identifier	MAX10		
＜直接納品先＞											

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	—	4573440480009	13	GLNコード	
○	—	GLN	3	"GLN"固定	
○	ファイルヘッダー 直接送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	—	CODE	4	"CODE"固定	
○	—	1P	2	"1P"固定	
○	—	20150221213000000	17	システム日時(YYYYMMDDHHMMSSFFF)	
○	—	Order	5	"Order"固定	
○	—	2015-02-21T12:13:00	14	システム日付(YYYY)+" "+システム日付(MM)+" "+システム日付(DD)+"T"+システム時刻(HH)+" "+システム時刻(MM)+" "+システム時刻(SS)	
○	—	1	1	テストの場合のみ使用 本番の場合(空欄)	
x	—				
○	—	MSG-20150221213000	18	"MSG-"+インスタンスID	
○	ファイルヘッダー 最終送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 最終送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 直接納品先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	—	0000050	MAX7	伝票数をカウントして設定	-
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	—	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	—	0	1	当面0固定	
○	-	"D.SI">林<	MAX20	発注者コードを元に 右記の通り固定値 半角(全角混在不可)でセット	3104→"カ"林< 3330→"D.SI">林< 4157→"UD リテール" 4159→"フ"林< 4160→"カ"林<
○	-	"D.SI">林<	MAX20	発注者コードを元に 右記の通り固定値 半角(全角混在不可)でセット	3104→"カ"林< 3330→"D.SI">林< 4157→"UD リテール" 4159→"フ"林< 4160→"カ"林<
○	ヘッダ.伝票番号	224721408	9		
○	伝票ヘッダー 処理番号	003	3		ドンキ・長崎屋データについては"000"固定で設定

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(1) 発注メッセージ (並行テスト時)

※：並行テスト時のみ、各パートナー様向けに発生している現行のDDS (固定長データ) を元に、
本シート記載のマッピングのXMLデータをお送り致します。

連番	メッセージ 項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XML データ型 *1	桁数	引継 項目	コード リスト
24	27	登場人物：小売		直接納品先コード		任意	数字	Identifier	MAX13		
25	28	登場人物：小売		直接納品先GLN		任意	数字	Identifier	MAX13		
26	29	登場人物：小売		直接納品先名称		任意	文字	Text	MAX20		
27	30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<最終納品先>							
28	31	登場人物：小売		最終納品先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
29	32	登場人物：小売		最終納品先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
30	33	登場人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20		
31	34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<計上部署>							
32	35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
33	36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
34	37	登場人物：小売		計上部署名称 (カナ)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<陳列場所>							
35	38	登場人物：小売		陳列場所コード		任意	数字	Identifier	MAX13		
36	39	登場人物：小売		陳列場所名称		任意	文字	Text	MAX20		
37	40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<請求取引先>							
38	51	登場人物：卸/ メーカー		請求取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
39	52	登場人物：卸/ メーカー		請求取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
40	53	登場人物：卸/ メーカー		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20		
41	54	登場人物：卸/ メーカー		請求取引先名カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<取引先>							
42	55	登場人物：卸/ メーカー		取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
43	56	登場人物：卸/ メーカー		取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
44	57	登場人物：卸/ メーカー		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20		
45	58	登場人物：卸/ メーカー		取引先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
46	59	登場人物：卸/ メーカー		枝番		任意	英数	Identifier	MAX2		
47	60	登場人物：卸/ メーカー		出荷先コード		任意	英数	Identifier	MAX4		
				<物流関連指示>							
48	63	登場人物：卸/ メーカー		出荷場所GLN		任意	数字	Identifier	MAX13		
49	175	各種区分 (物流)		納品経路		任意	数字	Code	2		○
50	176	各種区分 (物流)		便No		任意	数字	Code	2		○
51	177	各種区分 (物流)		通過在庫区分		任意	数字	Code	2		○
52	178	各種区分 (物流)		納品区分		任意	数字	Code	2		○

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
*2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
*3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
*4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

PPIHグループが記入する項目					
利用 有無	現行の 項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～ の場合はをセットする	※条件等の記入 (例：～の項目が～ の場合はをセットする
○	ヘッダ.店舗コード	000907	6		物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	TEST	MAX20	"TEST"固定	
○	-	TEST	MAX20	"TEST"固定	
○	ヘッダ.店舗コード	000907	6		物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	TEST	MAX20	"TEST"固定	
○	-	TEST	MAX20	"TEST"固定	
○	ヘッダ.店舗コード	000907	6		物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	TEST	MAX20	"TEST"固定	
○	-	TEST	MAX20	"TEST"固定	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｼﾞﾀｲﾁｷﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｼﾞﾀｲﾁｷﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｼﾞﾀｲﾁｷﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｼﾞﾀｲﾁｷﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット
○	ヘッダ.決済条件	1	1		1：掛け 2：現金
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.経路区分	01	2		0：直納 ⇔01 (店舗直納) 1：セブ経由 ⇔02 (セブ納品) 2：セブ経由直納 ⇔03 (セブ配送不可) 上記以外 ⇔00 (無指定)
○	ヘッダ.便No	01	2	-	00：未指定 01～99：便Noを示す。
x	-	-	-		
x	-	-	-		

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(1) 発注メッセージ (並行テスト時)

※: 並行テスト時のみ、各パートナー様向けに発生している現行のDDS (固定長データ) を元に、本シート記載のマッピングのXMLデータをお送り致します。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
53	65	登場人物: 卸/メーカー <物流関連>		指定納品時刻		任意	数字	Time	6		
				<物流関連印字内容>							
54	66	登場人物: 卸/メーカー <物流関連>		バーコード情報		任意	数字	Identifier	MAX13		
55	67	登場人物: 卸/メーカー <物流関連>		カテゴリー名称1 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
56	68	登場人物: 卸/メーカー <物流関連>		カテゴリー名称2 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
57	69	登場人物: 卸/メーカー <物流関連>		最終納品先略称 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
58	233	コメント		ラベル自由使用欄 (印字用)		任意	文字	Text	MAX60		
59	234	コメント		ラベル自由使用欄半角カナ (印字用)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60		
				<取引内容>							
60	87	商品関連		商品分類 (大)		必須	英数	Identifier	MAX10		
61	88	商品関連		商品分類 (中)		必須	英数	Identifier	MAX10		
62	101	日付関連		発注日		必須	数字	Date	8		
63	102	日付関連		直接納品先納品日		任意	数字	Date	8		
64	103	日付関連		最終納品先納品日		必須	数字	Date	8		
65	106	日付関連		計上日		任意	数字	Date	8		
66	107	日付関連		販促開始日		任意	数字	Date	8		
67	108	日付関連		販促終了日		任意	数字	Date	8		
68	110	日付関連		取引 (発注・返品) データ有効日		任意	数字	Date	8		
69	171	各種区分 (発注)		商品区分		任意	数字	Code	2	○	
70	172	各種区分 (発注)		発注区分		任意	数字	Code	2	○	
71	173	各種区分 (発注)		出荷データ有無区分		任意	数字	Code	2	○	
72	333	各種区分 (発注)		取引番号区分		任意	数字	Code	2	○	
73	181	各種区分 (商品)		PB区分		任意	数字	Code	2	○	
74	182	各種区分 (商品)		配送温度区分		任意	数字	Code	2	○	
75	183	各種区分 (商品)		酒区分		任意	数字	Code	2	○	
76	336	各種区分 (商品)		バック区分		任意	数字	Code	2	○	
77	334	各種区分 (商品)		不定買区分		任意	数字	Code	2	○	
78	184	各種区分 (決済)		処理種別		任意	数字	Code	2	○	
79	186	各種区分 (決済)		伝票レス区分		任意	数字	Code	2	○	
80	201	税		税区分		任意	数字	Code	2	○	
81	202	税		税率		任意	数字 (小数点以下1桁有り)	Numeric	3		
82	231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60		
83	232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60		

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合はをセットする)
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.分類コード	1303	4		伝票ヘッダーの分類コード ドンキ、長崎屋発注データ: 部門コード(4桁)
○	ヘッダ.経費区分	1	1	経費区分をセット	0: 仕入商品発注書 1: 経費分発注書
○	ヘッダ.発注日	2015-12-20	10		yyyy-mm-dd で設定
○	ヘッダ.納品日	2015-12-20	10		yyyy-mm-dd で設定 店着日又は物流センター経由の場合、店着日-1日
○	ヘッダ.納品日	2015-12-20	10		yyyy-mm-dd で設定 店着日又は物流センター経由の場合、店着日-1日
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.限度日付	2015-12-20	10		yyyy-mm-dd で設定
x	-	-	-		
○	-	02	-	"02"(店舗発注)を固定でセット。	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.伝票区分	01	2		01 (発注) 02 (返品) 03 (移動) 04 (値引) 05 (委託) NN (その他、小売独自コード) ⇒基本、01(発注)を使用
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(1) 発注メッセージ(並行テスト時)

※: 並行テスト時のみ、各パートナー様向けに発生している現行のDDS(固定長データ)を元に、本シート記載のマッピングのXMLデータをお送り致します。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
123	319	商品関連			商品状態区分	任意	数字	Code	2		○
124	320	商品関連			形状・部位	任意	文字	Text	5		
125	321	商品関連			用途	任意	文字	Text	MAX20		
					<法定管理区分>						
126	337	各種区分(商品)			法定管理義務商材区分	任意	数字	Code	2		○
					<カラー>						
127	81	商品関連			カラーコード	任意	英数	Identifier	MAX10		
128	83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20		
129	84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字(半角カナ)	Text	MAX20		
					<サイズ>						
130	82	商品関連			サイズコード	任意	英数	Identifier	MAX10		
131	85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30		
132	86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字(半角カナ)	Text	MAX30		
					<原価>						
133	131	金額			原単価	必須	数字(小数点以下2桁有り)	Amount	MAX10		
134	132	金額			原価金額	必須	数字	Amount	MAX10		
					<売価>						
135	134	金額			売単価	任意	数字	Amount	MAX10		
136	135	金額			売価金額	任意	数字	Amount	MAX10		
					<税額>						
137	137	金額			税額	任意	数字	Amount	MAX10		
					<発注数量>						
138	151	数量			発注数量(バラ)	必須	数字(小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7		
139	152	数量			発注単位	必須	数字	Numeric	MAX4		
140	153	数量			発注数量(発注単位数)	必須	数字	Quantity	MAX6		
141	154	数量			発注単位コード	必須	数字	Code	2		○
142	155	数量			発注荷姿コード	任意	数字	Code	2		○
143	326	重量			発注重量	任意	数字(小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10		
144	327	重量			取引単位重量	任意	数字(小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10		
145	313	商品関連			単価登録単位	任意	数字	Code	2		○
146	314	商品関連			商品重量	任意	数字(小数点以下3桁有り)	Measure	MAX8		

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル(店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目利用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入(例: ~の項目が~の場合はをセットする)	※条件等の記入(例: ~の項目が~の場合はをセットする)
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	0	1	"0"固定	
x	-	-	-		
○	明細.メーカー名	メ-XXX	MAX8		空白または半角(全角混在不可)でセット
○	明細.原単価	220.00	7.2		半角数値(全角混在不可)でセット 内税: 税込単価をセット、外税: 税抜き単価をセット
○	明細.原価金額	22000	MAX10		半角数値(全角混在不可)でセット (発注)原単価*(発注)数量(小数点以下切捨て)
○	明細.売単価	298	7		半角数値(全角混在不可)でセット 内税: 税込単価をセット、外税: 税抜き単価をセット
○	明細.売価金額	29800	MAX10		半角数値(全角混在不可)でセット (発注)売単価*(発注)数量(小数点以下切捨て)
x	-	-	-		
○	明細.数量	100.0	5.1		半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細.入数	1	MAX4		半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細.口数	10	MAX6		半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	00	2	"00"固定("個"を表すコードで固定)	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(1) 発注メッセージ

本番開始以降は本マッピングシートを参照下さい。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
SBDH											
1	1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string			
2	2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string			
3	3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string			
4	4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string			
5	5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string			
6	6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string			
7	7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string			
8	8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime			
9	9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string			
10	10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string			
送受信ヘッダ											
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string			
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
15	15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7		
<支払企業>											
16	21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
<発注者>											
18	23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
19	24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
20	25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20		
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
<取引>											
22	121	番号			取引番号 (発注・返品)	必須	数字	Identifier	MAX10		
23	122	番号			取引付属番号	任意	数字	Identifier	MAX10		
<直接納品先>											
24	27	登場人物：小売			直接納品先コード	任意	数字	Identifier	MAX13		
25	28	登場人物：小売			直接納品先GLN	任意	数字	Identifier	MAX13		
26	29	登場人物：小売			直接納品先名称	任意	文字	Text	MAX20		
27	30	登場人物：小売			直接納品先名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
<最終納品先>											
28	31	登場人物：小売			最終納品先コード	必須	数字	Identifier	MAX13		
29	32	登場人物：小売			最終納品先GLN	必須	数字	Identifier	MAX13		

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	-	4573440480009	13	GLNコード	
○	-	GLN	3	"GLN"固定	
○	ファイルヘッダー 直接送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	CODE	4	"CODE"固定	
○	-	1P	2	"1P"固定	
○	-	20150221213000000	17	システム日時(YYYYMMDDHHMMSSFFF)	
○	-	Order	5	"Order"固定	
○	-	2015-02-21T12:13:00	14	システム日付(YYYY)+"-"+システム日付(MM)+"-"+システム日付(DD)+"T"+システム時刻(HH)+"-"+システム時刻(MM)+"-"+システム時刻(SS)	
○	-	1	1	テストの場合のみ使用 本番の場合(空欄)	
x	-	-	-		
○	-	MSG-20150221213000	18	"MSG-"+インスタンスID	
○	ファイルヘッダー 最終送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 最終送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 直接納品先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	0000050	MAX7	伝票数をカウントして設定	-
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	株式会社ドン・キホーテ	MAX20	法人名をセット	
○	-	加"リテ"イ"ル"株"式	MAX20	法人名(カナ)をセット	
○	ヘッダ.伝票番号	224721408	9		
○	伝票ヘッダー 処理番号	003	3		ドンキ・長崎屋データについては"000"固定で設定
○	-	01013	MAX6	直接納品先コードをセット	物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名(カナ)をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面0固定	

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(1) 発注メッセージ

本番開始以降は本マッピングシートを参照下さい。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
30	33	登場人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20		
31	34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<計上部署>							
32	35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
33	36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
34	37	登場人物：小売		計上部署名称(カナ)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<陳列場所>							
35	38	登場人物：小売		陳列場所コード		任意	数字	Identifier	MAX13		
36	39	登場人物：小売		陳列場所名称		任意	文字	Text	MAX20		
37	40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<請求取引先>							
38	51	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
39	52	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
40	53	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20		
41	54	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先名カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
				<取引先>							
42	55	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		
43	56	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		
44	57	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20		
45	58	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
46	59	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		枝番		任意	英数	Identifier	MAX2		
47	60	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		出荷先コード		任意	英数	Identifier	MAX4		
				<物流関連指示>							
48	63	登場人物：卸/ メーカー <物流関連>		出荷場所GLN		任意	数字	Identifier	MAX13		
49	175	各種区分(物流)		納品経路		任意	数字	Code	2		○
50	176	各種区分(物流)		便No		任意	数字	Code	2		○
51	177	各種区分(物流)		通過在庫区分		任意	数字	Code	2		○
52	178	各種区分(物流)		納品区分		任意	数字	Code	2		○

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル(店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入(例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入(例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	-	テスト店	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名(略名)
○	ヘッダ.店舗名	ﾌｼﾌｼ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名(カナ)
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.店舗名	ﾌｼﾌｼ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名(カナ)
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名(略名)
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｼﾌｼｷｷ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名(カナ)
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		パートナー正式名称20文字でカットしセットする 全角(半角混在可能)
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｼﾌｼｷｷ	MAX20		パートナー名称(カナ)20文字でカットしセットする 半角(全角混在不可)
○	ヘッダ.決済条件	1	1		1：掛け 2：現金
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ.経路区分	01	2		0：直納 ⇔01(店舗直納) 1：ﾁﾗ經由 ⇔02(ﾁﾗ納品) 2：ﾁﾗ經由直納 ⇔03(ﾁﾗ配送不可) 上記以外 ⇔00(無指定)
○	ヘッダ.便No	01	2		00：未指定 01～99：便Noを示す。
×	-	-	-		
×	-	-	-		

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(1) 発注メッセージ

本番開始以降は本マッピングシートを参照下さい。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
53	65	登場人物：卸/メーカー <物流関連>		指定納品時刻		任意	数字	Time	6		
				<物流関連印字内容>							
54	66	登場人物：卸/メーカー <物流関連>		バーコード情報		任意	数字	Identifier	MAX13		
55	67	登場人物：卸/メーカー <物流関連>		カテゴリー名称1 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
56	68	登場人物：卸/メーカー <物流関連>		カテゴリー名称2 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
57	69	登場人物：卸/メーカー <物流関連>		最終納品先略称 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
58	233	コメント		ラベル自由使用欄 (印字用)		任意	文字	Text	MAX60		
59	234	コメント		ラベル自由使用欄半角カナ (印字用)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60		
				<取引内容>							
60	87	商品関連		商品分類 (大)		必須	英数	Identifier	MAX10		
61	88	商品関連		商品分類 (中)		必須	英数	Identifier	MAX10		
62	101	日付関連		発注日		必須	数字	Date	8		
63	102	日付関連		直接納品先納品日		任意	数字	Date	8		
64	103	日付関連		最終納品先納品日		必須	数字	Date	8		
65	106	日付関連		計上日		任意	数字	Date	8		
66	107	日付関連		販促開始日		任意	数字	Date	8		
67	108	日付関連		販促終了日		任意	数字	Date	8		
68	110	日付関連		取引 (発注・返品) データ有効日		任意	数字	Date	8		
69	171	各種区分 (発注)		商品区分		任意	数字	Code	2		○
70	172	各種区分 (発注)		発注区分		任意	数字	Code	2		○
71	173	各種区分 (発注)		出荷データ有無区分		任意	数字	Code	2		○
72	333	各種区分 (発注)		取引番号区分		任意	数字	Code	2		○
73	181	各種区分 (商品)		PB区分		任意	数字	Code	2		○
74	182	各種区分 (商品)		配送温度区分		任意	数字	Code	2		○

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	日立 太郎	10		発注者 (発注担当者) をセット
○	-	03-1111-2222 03-3333-4444 0120-555-555 0120-222-888	51		自動FAX番号 パートナー緊急連絡先TEL 店舗TEL 店舗FAX を半角スペース区切りでセット
○	ヘッダ.分類コード	1303	4		伝票ヘッダーの分類コード ドンキ、長崎屋発注データ：部門コード(4桁)、
○	ヘッダ.経費区分	1	1	経費区分をセット	0：仕入商品発注書 1：経費分発注書
○	ヘッダ.発注日	2015-12-20	10	発注日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	ヘッダ.納品日	2015-12-20	10	直接納品先納品日をセット	yyyy-mm-dd で設定 店着日又は物流センター経由の場合、店着日-1日
○	ヘッダ.納品日	2015-12-20	10	最終納品先納品日をセット	yyyy-mm-dd で設定 店着日又は物流センター経由の場合、店着日-1日
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.限度日付	2015-12-20	10		yyyy-mm-dd で設定
x	-	-	-		
○	ヘッダ.発注区分	01	2		"01"(本部発注)、“02”(店舗発注)をセット予定。 04：一括発注 ⇔01：本部 (計画) 発注 06：本部発注 ⇔01：本部 (計画) 発注 01：通常発注 ⇔02：店舗 (追加) 発注 02：現金発注 ⇔02：店舗 (追加) 発注 03：スポット発注⇔02：店舗 (追加) 発注 05：週間発注 ⇔02：店舗 (追加) 発注 07：自動発注 ⇔02：店舗 (追加) 発注
x	-	-	-		-
x	-	-	-		-
x	-	-	-		-
x	-	-	-		-

◆マッピングシート(PPIHグループ)

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(1) 発注メッセージ

本番開始以降は本マッピングシートを参照下さい。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
75	183	各種区分 (商品)		酒区分		任意	数字	Code	2		○
76	336	各種区分 (商品)		バック区分		任意	数字	Code	2		○
77	334	各種区分 (商品)		不定頁区分		任意	数字	Code	2		○
78	184	各種区分 (決済)		処理種別		任意	数字	Code	2		○
79	186	各種区分 (決済)		伝票レス区分		任意	数字	Code	2		○
80	201	税		税区分		任意	数字	Code	2		○
81	202	税		税率		任意	数字 (小数点以下1桁有り)	Numeric	3		
82	231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60		
83	232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60		
<取引合計>											
84	133	金額		原価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10		
85	136	金額		売価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10		
86	138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10		
87	157	数量		数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6		
88	158	数量		発注単位数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6		
89	331	重量		重量合計		任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX13		
<取引明細>											
90	123	番号		取引明細番号 (発注・返品)		必須	英数	Identifier	MAX4		
91	124	番号		取引付属明細番号		任意	英数	Identifier	MAX4		
<元取引情報・生鮮>											
92	322	番号		元取引番号		任意	英数	Identifier	MAX10		
93	323	番号		元取引明細番号		任意	英数	Identifier	MAX4		
<商品分類>											
94	89	商品関連		商品分類 (小)		任意	英数	Identifier	MAX10		
95	90	商品関連		商品分類 (細)		任意	英数	Identifier	MAX10		
96	109	日付関連		配達予定日		任意	数字	Date	8		
97	111	日付関連		納品期限		任意	数字	Text	MAX8		
98	179	各種区分 (物流)		センター納品詳細指示		任意	数字	Code	2		○
<商品>											
99	71	商品関連		メーカーコード		任意	数字	Identifier	MAX13		
100	72	商品関連		商品コード (GTIN)		必須	数字	Identifier	MAX14		
101	73	商品関連		商品コード (発注用)		必須	数字	Identifier	MAX14		
102	74	商品関連		商品コード (取引先)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX14		
103	75	商品関連		商品コード区分		必須	数字	Code	3		○

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合はをセットする)
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
○	ヘッダ.伝票区分	01	2		01 (発注) 02 (返品) 03 (移動) 04 (値引) 05 (委託) NN (その他、小売独自コード) ⇒基本、01(発注)を使用
x	-	-	-	-	-
○	-	05	2	税区分をセット	1: 外税 ⇔05: 原価外税売価外税 2: 内税 ⇔01: 原価内税 3: 非課税⇔03: 非課税
○	-	8	MAX2,1	消費税率をセット	非課税: 0、外税内税: 8 (2017年4月には8又は10の予定)
○	-	備考 1 2 3 4 5	MAX30	備考をセット ※伝票単位に備考を設定する場合があります。	全角(半角混在可能)でセット
○	-	00001	5	自動FAX処理通番をセット EOS: 00000 FAX:00001以上の数値 ※数値がセットされていた場合は、受注時点で自由使用欄に伝票備考が記載されている場合がありますので、ご確認いただける運用をお願いいたします。	
○	-	100	MAX10	原価金額合計をセット	原価金額の総和をセット 半角数値でセット
○	-	200	MAX10	売価金額合計をセット	売価金額の総和をセット 半角数値でセット
○	-	80	MAX10	伝票消費税合計	
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
○	明細.行番号	02	2		伝票行番号をセット
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
○	-	999999	MAX6	明細ごとの小分類コードをセット ドンキ、長崎屋発注データ: 部門コード(6桁)	
○	明細.値付区分	0	1		"0": 不要 "1": 取引先 "2": センター "3": 店舗 "4": 売切り商品 "5": ノンラベル
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
x	-	-	-	-	-
○	-	0000000000000000	14	"0000000000000000"固定	
○	明細.JANコード	4901331012344	13		短縮JANなどは前ゼロ埋めで設定
○	明細.単品コード	1234567890120	13		
○	-	999	3	"999"固定	

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(1) 発注メッセージ

本番開始以降は本マッピングシートを参照下さい。

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
139	152	数量			発注単位	必須	数字	Numeric	MAX4		
140	153	数量			発注数量 (発注単位数)	必須	数字	Quantity	MAX6		
141	154	数量			発注単位コード	必須	数字	Code	2		○
142	155	数量			発注荷姿コード	任意	数字	Code	2		○
143	326	重量			発注重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10		
144	327	重量			取引単位重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10		
145	313	商品関連			単価登録単位	任意	数字	Code	2		○
146	314	商品関連			商品重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX8		

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	明細.入数	1000	MAX4		半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細.口数	10	MAX6		半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	00	2	"00"固定 ("細"を表すコードで固定)	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(2) 出荷メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
SBDH												
1	1	データ整合性	送信者ID				必須	文字	string			
2	2	データ整合性	送信者ID発行元				必須	文字	string			
3	3	データ整合性	受信者ID				必須	文字	string			
4	4	データ整合性	受信者ID発行元				必須	文字	string			
5	5	データ整合性	バージョン				必須	文字	string			
6	6	データ整合性	インスタンスID				必須	文字	string			
7	7	データ整合性	メッセージ種				必須	文字	string			
8	8	データ整合性	作成日時				必須	日時	dateTime			
9	9	データ整合性	テスト区分ID				任意	文字	string			
10	10	データ整合性	最終送信先ID				任意	文字	string			
送受信ヘッダ												
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID				必須	文字	string			
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス				任意	英数	Identifier	8		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス				任意	英数	Identifier	8		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス				任意	英数	Identifier	8		
15	15	データ整合性	取引数				任意	数字	Numeric	7		
＜支払企業＞												
16	21	登場人物：小売	支払法人コード			90	必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN				必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
＜発注者＞												
18	23	登場人物：小売	発注者コード				必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
19	24	登場人物：小売	発注者GLN				必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
20	25	登場人物：小売	発注者名称				任意	文字	Text	MAX20	発注	
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ				任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
＜取引＞												
22	121	番号		取引番号(発注・返品)			必須	数字	Identifier	MAX10	発注	
23	122	番号		取引付属番号			任意	数字	Identifier	MAX10	発注	
24	324	番号		出荷者管理番号			任意	英数	Identifier	MAX10	出荷	
＜直接納品先＞												
25	27	登場人物：小売		直接納品先コード			任意*3	数字	Identifier	MAX13	発注	
26	28	登場人物：小売		直接納品先GLN			任意*3	数字	Identifier	MAX13	発注	
27	29	登場人物：小売		直接納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	発注	
28	30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
＜最終納品先＞												
29	31	登場人物：小売		最終納品先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
30	32	登場人物：小売		最終納品先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
31	33	登場人物：小売		最終納品先名称			任意	文字	Text	MAX20	発注	

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル(店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入(例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入(例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	ファイルヘッダー 直接送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	CODE	4	"CODE"固定	
○	-	4573440480009	13	GLNコード	
○	-	GLN	3	"GLN"固定	
○	-	1P	2	"1P"固定	
○	-	20150221213000000	17	システム日時(YYYYMMDDHHMMSSFF)	
○	-	Shipment Notification	21	"Shipment Notification"固定	
○	-	2015-02-21T12:13:00	14	システム日付(YYYY)+ "-" +システム日付(MM)+ "-" +システム日付(DD)+ "T" +システム時刻(HH)+ ":" +システム時刻(MM)+ ":" +システム時刻(SS)	
○	-	1	1	テストの場合のみ使用 本番の場合(空欄)	
x	-	-	-	-	-
○	-	MSG-20150221213000	18	"MSG"+インスタンスID	
○	ファイルヘッダー 最終送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 最終送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 直接納品先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	0000050	MAX7	伝票数をカウントして設定	-
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	株式会社ドン・キホーテ	MAX20	法人名をセット	
○	-	かゝり物イイトン・株式会社	MAX20	法人名(ｶ)をセット	
○	ヘッダ.伝票番号	224721408	9		
○	伝票ヘッダー 処理番号	003	3		ドンキ・長崎屋データについては"000"固定で設定
x	-	-	-	-	-
○	-	01013	MAX6	直接納品先コードをセット	物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	-	ﾌｽﾄ店	MAX20	直接納品先名(ｶ)をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	テスト店	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名(略名)

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(2) 出荷メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
32	34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<計上部署>								
33	35	登場人物：小売		計上部署コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
34	36	登場人物：小売		計上部署GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
35	37	登場人物：小売		計上部署名称 (カナ)			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<陳列場所>								
36	38	登場人物：小売		陳列場所コード			任意 *3	数字	Identifier	MAX13	発注	
37	39	登場人物：小売		陳列場所名称			任意	文字	Text	MAX20	発注	
38	40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<請求取引先>								
39	51	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
40	52	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
41	53	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20	発注	
42	54	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先名カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<取引先>								
43	55	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
44	56	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
45	57	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先名称			任意	文字	Text	MAX20	発注	
46	58	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
47	59	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計調整関連>		枝番			任意	英数	Identifier	MAX2	発注	
48	60	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計調整関連>		出荷先コード			任意	英数	Identifier	MAX4	発注	
				<物流関連指示>								
49	63	登場人物：卸/ メーカー <物流関連>		出荷場所GLN			任意 *3	数字	Identifier	MAX13	出荷	
50	64	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計調整関連>		入荷管理用メーカーコード			任意	数字	Identifier	MAX13	出荷	
51	125	番号		センター納品番号			任意	数字	Identifier	MAX10	出荷	
52	175	各種区分 (物流)		納品経路			任意	数字	Code	2	発注	○
53	176	各種区分 (物流)		便No			任意	数字	Code	2	発注	○
54	177	各種区分 (物流)		通過在庫区分			任意	数字	Code	2	発注	○
55	178	各種区分 (物流)		納品区分			任意	数字	Code	2	発注	○

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目利用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	ヘッダ,店舗名	ｱﾌﾌﾌ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名 (カナ)
○	ヘッダ,店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面 0 固定	
○	ヘッダ,店舗名	ｱﾌﾌﾌ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名 (カナ)
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ,取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名 (略名)
○	ヘッダ,取引先名	ｱﾌﾌﾌﾌﾌ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名 (カナ)
○	ヘッダ,取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		パートナー正式名称20文字でカットしセットする 全角(半角混在可能)
○	ヘッダ,取引先名	ｱﾌﾌﾌﾌﾌ	MAX20		パートナー名称(カナ)20文字でカットしセットする 半角(全角混在不可)
○	ヘッダ,決済条件	1	1		1：掛け 2：現金
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ,経路区分	01	2		0：直納 ⇔01 (店舗直納) 1：セパ経由 ⇔02 (セパ-納品) 2：セパ経由直納 ⇔03 (セパ-配送不可) 上記以外 ⇔00 (無指定)
○	ヘッダ,便No	01	2		00：未指定 01～99：便Noを表示。
×	-	-	-		
×	-	-	-		

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(2) 出荷メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
56	65	登場人物：卸/メーカー<物流関連>		指定納品時刻			任意	数字	Time	6	発注	
57	198	各種区分 (物流)		輸送手段			任意	数字	Code	2	出荷	○
				<物流関連印字内容>								
58	66	登場人物：卸/メーカー<物流関連>		バーコード情報			任意	数字	Identifier	MAX13		
59	67	登場人物：卸/メーカー<物流関連>		カテゴリ名称1 (印字用)			任意	文字	Text	MAX5		
60	68	登場人物：卸/メーカー<物流関連>		カテゴリ名称2 (印字用)			任意	文字	Text	MAX5		
61	69	登場人物：卸/メーカー<物流関連>		最終納品先略称 (印字用)			任意	文字	Text	MAX5		
62	233	コメント		ラベル自由使用欄 (印字用)			任意	文字	Text	MAX60		
63	234	コメント		ラベル自由使用欄半角カナ (印字用)			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60		
				<取引内容>								
64	87	商品関連		商品分類 (大)			必須	英数	Identifier	MAX10	発注	
65	88	商品関連		商品分類 (中)			必須	英数	Identifier	MAX10	発注	
66	101	日付関連		発注日			必須	数字	Date	8	発注	
67	102	日付関連		直接納品先納品日			任意	数字	Date	8	発注	
68	103	日付関連		最終納品先納品日			必須	数字	Date	8	発注	
69	104	日付関連		訂正後直接納品先納品日			任意	数字	Date	8	出荷	
70	106	日付関連		計上日			任意	数字	Date	8	発注	
71	107	日付関連		販促開始日			任意	数字	Date	8	発注	
72	108	日付関連		販促終了日			任意	数字	Date	8	発注	
73	171	各種区分 (発注)		商品区分			任意	数字	Code	2	発注	○
74	172	各種区分 (発注)		発注区分			任意	数字	Code	2	発注	○
75	173	各種区分 (発注)		出荷データ有無区分			任意	数字	Code	2	発注	○
76	333	各種区分 (発注)		取引番号区分			任意	数字	Code	2	出荷	○
77	174	各種区分 (発注)		EOS区分			任意	数字	Code	2	出荷	○
78	181	各種区分 (商品)		PB区分			任意	数字	Code	2	発注	○
79	182	各種区分 (商品)		配送温度区分			任意	数字	Code	2	発注	○
80	183	各種区分 (商品)		酒区分			任意	数字	Code	2	発注	○
81	336	各種区分 (商品)		バック区分			任意	数字	Code	2	発注	○
82	334	各種区分 (商品)		不定費区分			任意	数字	Code	2	発注	○
83	184	各種区分 (決済)		処理種別			任意	数字	Code	2	発注	○

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	-	日立 太郎	10		発注者 (発注担当者) をセット
○	-	03-1111-2222 03-3333-4444 0120-555-555 0120-222-888	51		自動FAX番号 パートナー緊急連絡先TEL 店舗TEL 店舗FAX を半角スペース区切りでセット
○	ヘッダ,分類コード	1303	4		伝票ヘッダーの分類コード ドンキ、長崎屋発注データ：部門コード(4桁)、
○	-	00001	5	経費区分をセット	0：仕入商品発注書 1：経費分発注書
○	ヘッダ,発注日	2015-12-20	10	発注日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	ヘッダ,納品日	2015-12-20	10	発注データの直接納品先納品日をセット	YYYY-MM-DDでセット 店着日又は物流センター経由の場合、店着日-1日
○	ヘッダ,納品日	2015-12-20	10	発注データの最終納品先納品日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	-	-	-	訂正後直接納品先納品日 (=店着日) をセット ※正しい店着日を必ず設定して下さい。	YYYY-MM-DDでセット
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ,発注区分	01	2		"01"(本部発注)、“02”(店舗発注)をセット予定。 04:一括発注 ⇔01:本部 (計画) 発注 06:本部発注 ⇔01:本部 (計画) 発注 01:通常発注 ⇔02:店舗 (追加) 発注 02:現金発注 ⇔02:店舗 (追加) 発注 03:スポット発注⇔02:店舗 (追加) 発注 05:週間発注 ⇔02:店舗 (追加) 発注 07:自動発注 ⇔02:店舗 (追加) 発注
×	-	-	-		
○	-	01	2	EOS発注の場合：“01”、 FAX発注の場合：“21”をセット	
○	-	01	2	EOS発注の場合：“01”、 FAX発注の場合：“02”をセット	
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ,伝票区分	01	2		01 (発注) 02 (返品) 03 (移動) 04 (値引) 05 (委託) NN (その他、小売独自コード) ⇒基本、01(発注)を使用

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(2) 出荷メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
84	186	各種区分 (決済)		伝票レス区分			任意	数字	Code	2	発注	○
85	201	税		税区分			任意 *3	数字	Code	2	発注	○
86	202	税		税率			任意	数字 (小数点以下1桁有り)	Numeric	3	発注	
87	231	コメント		自由使用欄			任意	文字	Text	MAX60	出荷	
88	232	コメント		自由使用欄半角カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60	出荷	
				<取引合計>								
89	133	金額		原価金額合計			任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
90	136	金額		売価金額合計			任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
91	138	金額		税額合計金額			任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
92	157	数量		数量合計			任意	数字	Quantity	MAX6	再計算	
93	158	数量		発注単位数量合計			任意	数字	Quantity	MAX6	再計算	
94	331	重量		重量合計			任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX13	再計算	
				<取引明細>								
95	123	番号		取引明細番号 (発注・返品)			必須	英数	Identifier	MAX4	発注	
96	124	番号		取引付属明細番号			任意	英数	Identifier	MAX4	出荷	
97	322	番号		元取引番号			任意	英数	Identifier	MAX10	出荷	
98	323	番号		元取引明細番号			任意	英数	Identifier	MAX4	出荷	
99	325	番号		出荷者管理明細番号			任意	英数	Identifier	MAX4	出荷	
100	89	商品関連		商品分類 (小)			任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
101	90	商品関連		商品分類 (細)			任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
102	109	日付関連		配達予定日			任意	数字	Date	8	発注	
103	111	日付関連		納品期限			任意	数字	Text	MAX8	発注	
104	179	各種区分 (物流)		センター納品詳細指示			任意	数字	Code	2	発注	○
105	335	各種区分 (決済)		仮伝フラグ			任意	数字	Code	2	出荷	○
				<商品>								
106	71	商品関連		メーカーコード			任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
107	72	商品関連		商品コード (GTIN)			必須	数字	Identifier	MAX14	発注	
108	73	商品関連		商品コード (発注用)			必須	数字	Identifier	MAX14	発注	
109	74	商品関連		商品コード (取引先)			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX14	発注	
110	301	商品関連		商品コード (出荷元)			任意	数字	Identifier	MAX14	出荷	
111	75	商品関連		商品コード区分			必須	数字	Code	3	発注	○
112	77	商品関連		商品名			任意	文字	Text	MAX25	発注	
113	78	商品関連		商品名カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	発注	
				<商品規格>								
114	79	商品関連		規格			任意	文字	Text	MAX25	発注	
115	80	商品関連		規格カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	発注	
116	315	商品関連		入数			任意	数字	Quantity	MAX4	発注	
117	302	商品関連		都道府県コード			任意	数字	Code	3	出荷	○

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合にはをセットする)	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合にはをセットする)
x	-	-	-		
○	-	05	2	税区分をセット	1: 外税 ⇔05: 原価外税売価外税 2: 内税 ⇔01: 原価内税 3: 非課税⇔03: 非課税
○	-	8	MAX2,1	消費税をセット	非課税: 0、外税内税: 8 (2017年4月には8又は10の予定)
○	-	備考 1 2 3 4 5	MAX30	備考をセット	全角(半角混在可能)でセット
○	-	00001	5	自動FAX処理通番をセット	
○	-	44000 (20000)	MAX10	原価金額合計をセット ※訂正後原単価が設定されている場合、再計算により 発注の値と異なる値となる	原価金額の総和をセット 串角数値でセット
○	-	200	MAX10	売価金額合計をセット	売価金額の総和をセット 串角数値でセット
○	-	80	MAX10	伝票消費税合計をセット	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	明細, 行番号	02	2		伝票行番号をセット
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	999999	MAX6	明細ごとの小分類コードをセット ドンキ、長崎屋発注データ: 部門コード(6桁)	
○	明細, 値付区分	-	-		"0": 不要 "1": 取引先 "2": センター "3": 店舗 "4": 売切り商品 "5": ノンラベル
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	01	2	"01": メーカー直送 空欄(NULL): 本伝 ※自社以外から店舗へ直送をする等で商品と 納品明細書が同時に納品されない場合は 『01』を設定ください。	パートナーにてセット
x	-	-	-		
○	-	0000000000000000	14	"0000000000000000"固定	
○	明細, JANコード	4901331012344	13	スキャンコードをセット	半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細, 単品コード	123456789012	13		
x	-	-	-		
○	-	999	3	"999"固定	
○	-	サンプルマヨネーズ 4 5 0 グラム	MAX25	商品名(略名)をセット	商品名(略名)の28bytをセット 全て半角の場合は25文字のセット3文字カットとなる 全角(半角混在可能)
○	明細, 商品名	カブ 450g	MAX25	商品名(社)をセット	商品名(カナ)をセット 半角(全角混在不可)
○	-	カブ 450g	MAX20	規格名をセット	空白または全角(半角混在可能)でセット 8→20bytに拡張予定
○	明細, 規格	カブ 450g	MAX20	規格名(社)をセット	空白または半角(全角混在不可)でセット 8→20bytに拡張予定
○	明細, 入数	1000	MAX4		半角数値(全角混在不可)でセット
x	-	-	-		

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(2) 出荷メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	項目名 4	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
					<出荷数量>							
155	159	数量			出荷数量(バラ)		必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	出荷	
156	160	数量			出荷数量(発注単位数)		任意	数字	Quantity	MAX6	出荷	
157	328	重量			出荷重量		任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10	出荷	
					<欠品>							
158	165	数量			欠品数量(バラ数)		必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	出荷	
159	166	数量			欠品数量(発注単位数)		任意	数字	Quantity	MAX6	出荷	
160	197	各種区分(発注)			欠品区分		任意	数字	Code	2	出荷	○
					<出荷姿情報>							
161	76	商品関連			ITFコード(集合包装GTIN)		必須	数字	Identifier	MAX16	出荷	
162	112	日付関連			賞味期限日		任意	数字	Date	8	出荷	
163	113	日付関連			製造日		任意	数字	Date	8	出荷	
164	126	番号			製造番号		任意	英数	Identifier	MAX16	出荷	
165	156	数量			出荷姿コード		必須	数字	Code	2	出荷	○
166	161	数量			出荷数量(出荷姿数)		必須	数字	Quantity	MAX6	出荷	

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル(店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入(例: ~の項目が~の場合はをセットする)	※条件等の記入(例: ~の項目が~の場合はをセットする)
○	-	200	5	出荷数量をセット	パートナーにてセット。 半角数値(全角混在不可)でセット ※小数点以下は未設定。
○	-	20	MAX6	ケース数(口数)をセット	半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	100.00	7.2	訂正が入った場合、訂正後原単価をセット	原価訂正を行った場合、 当項目を使用。(出荷)原単価に値が設定される 半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	200	5.1	欠品数量(バラ数)をセット	半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	20	MAX6	ケース数(口数)をセット	半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	00	2	欠品区分をセット	パートナーにてセット。 00(欠品なし) 11(マザー/メタマ(小売費)) 12(発注品(小売費)) 21(納入者品切(取引先費)) 22(メーカー品切(取引先費))
x	-	-	-		
○	-	2017-11-27	10	賞味期限をセット	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		

(注1) 原単価は原則事前に商談等で相対で取り決めを行うものとしています。万が一訂正が必要となった場合に限り本項目を利用し、正しい単価情報をお送りください。

原単価の訂正をされた際には、次回以降正しい単価で発注を受けられるよう、プランナー又は店舗発注者にご連絡をお願いいたします。

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(5) 受領メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
SBDH											
1	1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string			
2	2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string			
3	3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string			
4	4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string			
5	5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string			
6	6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string			
7	7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string			
8	8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime			
9	9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string			
10	10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string			
送受信ヘッダ											
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string			
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
15	15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7		
<支払企業>											
16	21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
<発注者>											
18	23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
19	24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
20	25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	発注	
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
<取引>											
22	121	番号		取引番号 (発注・返品)		必須	数字	Identifier	MAX10	発注	
23	122	番号		取引付属番号		任意	数字	Identifier	MAX10	発注	
24	324	番号		出荷者管理番号		任意	英数	Identifier	MAX10	出荷	
<直接納品先>											
25	27	登場人物：小売		直接納品先コード		任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
26	28	登場人物：小売		直接納品先GLN		任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
27	29	登場人物：小売		直接納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
28	30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
<最終納品先>											
29	31	登場人物：小売		最終納品先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
30	32	登場人物：小売		最終納品先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	

PPIHグループが記入する項目

利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	-	4573440480009	13	GLNコード	
○	-	GLN	3	"GLN"固定	
○	ファイルヘッダー 直接送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	CODE	4	"CODE"固定	
○	-	1P	2	"1P"固定	
○	-	20150221213000000	17	システム日時(YYYYMMDDHHMMSSFF)	
○	-	Receiving Notification	22	"Receiving Notification"固定	
○	-	2015-02-21T12:13:00	14	システム日付(YYYY)+"-"+システム日付(MM)+"-"+システム日付(DD)+"T"+システム時刻(HH)+"-"+システム時刻(MM)+"-"+システム時刻(SS)	
○	-	1	1	テストの場合のみ使用 本番の場合(空欄)	
x	-	-	-		
○	-	MSG-20150221213000	18	"MSG-"+インスタンスID	
○	ファイルヘッダー 最終送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 最終送信先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 直接納品先	01234500	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	0000050	MAX7	伝票数をカウントして設定	-
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4106：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4106：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	株式会社ドン・キホーテ	MAX20	法人名をセット	
○	-	かぶりか'イ'ホ'テ'・キ'ホ'テ	MAX20	法人名(か)をセット	
○	ヘッダ.伝票番号	224721408	9		
○	伝票ヘッダー 処理番号	003	3		ドンキ・長崎屋データについては"000"固定で設定
x	-	-	-		
○	-	01013	MAX6	直接納品先コードをセット	物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名(か)をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面0固定	

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(5) 受領メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
31	33	登場人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
32	34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<計上部署>							
33	35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
34	36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
35	37	登場人物：小売		計上部署名称(カナ)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<陳列場所>							
36	38	登場人物：小売		陳列場所コード		任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
37	39	登場人物：小売		陳列場所名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
38	40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<請求取引先>							
39	51	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
40	52	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
41	53	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20	発注	
42	54	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		請求取引先名カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<取引先>							
43	55	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
44	56	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
45	57	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
46	58	登場人物：卸/ メーカー <請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
47	59	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		枝番		任意	英数	Identifier	MAX2	発注	
48	60	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		出荷先コード		任意	英数	Identifier	MAX4	発注	
				<物流関連指示>							
49	63	登場人物：卸/ メーカー <物流関連>		出荷場所GLN		任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
50	64	登場人物：卸/ メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		入荷管理用メーカーコード		任意	数字	Identifier	MAX13	出荷	
51	125	番号		センター納品書番号		任意	数字	Identifier	MAX10	出荷	
52	175	各種区分(物流)		納品経路		任意	数字	Code	2	発注	○

PPIHグループが記入する項目

利用 有無	現行の 項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入(例：～の項目が～ の場合はをセットする)	※条件等の記入(例：～の項目が～ の場合はをセットする)
○	-	テスト店	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名(略名)
○	ヘッダ.店舗名	ｱｽﾄﾚﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名(カナ)
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.店舗名	ｱｽﾄﾚﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名(カナ)
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名(略名)
○	ヘッダ.取引先名	ｱｽﾄﾚﾝｷﾝ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名(カナ)
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		パートナー正式名称20文字でカットしセットする 全角(半角混在可能)
○	ヘッダ.取引先名	ｱｽﾄﾚﾝｷﾝ	MAX20		パートナー名称(カナ)20文字でカットしセットする 半角(全角混在不可)
○	ヘッダ.決済条件	1	1		1:掛け 2:現金
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	ヘッダ.経路区分	01	2		0:直納 ⇔01(店舗直納) 1:ﾁﾗ経由 ⇔02(ﾁﾗ納品) 2:ﾁﾗ経由直納 ⇔03(ﾁﾗ配送不可) 上記以外 ⇔00(無指定)

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(5) 受領メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
53	176	各種区分 (物流)		便No		任意	数字	Code	2	発注	○
54	177	各種区分 (物流)		通過在庫区分		任意	数字	Code	2	発注	○
55	178	各種区分 (物流)		納品区分		任意	数字	Code	2	発注	○
56	65	登場人物: 卸/ メーカー <物流関連>		指定納品時刻		任意	数字	Time	6	発注	
				<物流関連印字内容>							
57	66	登場人物: 卸/ メーカー <物流関連>		バーコード情報		任意	数字	Identifier	MAX13		
58	67	登場人物: 卸/ メーカー <物流関連>		カテゴリー名称1 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
59	68	登場人物: 卸/ メーカー <物流関連>		カテゴリー名称2 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
60	69	登場人物: 卸/ メーカー <物流関連>		最終納品先略称 (印字用)		任意	文字	Text	MAX5		
61	233	コメント		ラベル自由使用欄 (印字用)		任意	文字	Text	MAX60		
62	234	コメント		ラベル自由使用欄半角カナ (印字用)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60		
				<取引内容>							
63	87	商品関連		商品分類 (大)		必須	英数	Identifier	MAX10	発注	
64	88	商品関連		商品分類 (中)		必須	英数	Identifier	MAX10	発注	
65	101	日付関連		発注日		必須	数字	Date	8	発注	
66	102	日付関連		直接納品先納品日		任意	数字	Date	8	発注	
67	103	日付関連		最終納品先納品日		必須	数字	Date	8	発注	
68	104	日付関連		訂正後直接納品先納品日		任意	数字	Date	8	出荷	
69	105	日付関連		訂正後最終納品先納品日		任意	数字	Date	8	受領	
70	106	日付関連		計上日		必須	数字	Date	8	受領	
71	107	日付関連		販売開始日		任意	数字	Date	8	発注	
72	108	日付関連		販売終了日		任意	数字	Date	8	発注	
73	171	各種区分 (発注)		商品区分		任意	数字	Code	2	発注	○
74	172	各種区分 (発注)		発注区分		任意	数字	Code	2	発注	○
75	173	各種区分 (発注)		出荷データ有無区分		任意	数字	Code	2	発注	○
76	333	各種区分 (発注)		取引番号区分		任意	数字	Code	2	受領	○
77	174	各種区分 (発注)		EOS区分		任意	数字	Code	2	出荷	○
78	181	各種区分 (商品)		PB区分		任意	数字	Code	2	発注	○
79	182	各種区分 (商品)		配送温度区分		任意	数字	Code	2	発注	○
80	183	各種区分 (商品)		酒区分		任意	数字	Code	2	発注	○
81	336	各種区分 (商品)		バック区分		任意	数字	Code	2	発注	○
82	334	各種区分 (商品)		不定買区分		任意	数字	Code	2	発注	○

PPIHグループが記入する項目

利用 有無	現行の 項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入 (例: ~の項目が~ の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例: ~の項目が~ の場合はをセットする)
○	ヘッダ.便No	01	2	-	00:未指定 01~99:便Noを示す。
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
○	ヘッダ.分類コード	1303	4		伝票ヘッダーの分類コード ドンキ、長崎屋発注データ:部門コード(4桁)
○	ヘッダ.経費区分	1	1	経費区分をセット	0:仕入商品発注書 1:経費分発注書
○	ヘッダ.発注日	2015-12-20	10	発注日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	ヘッダ.納品日	2015-12-20	10	直接納品先納品日をセット	YYYY-MM-DDでセット 店着日又は物流センター経由の場合、店着日-1日
○	ヘッダ.納品日	2015-12-20	10	最終納品先納品日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	-	2015-12-20	10	訂正後直接納品先納品日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	-	2015-12-20	10	最終納品先納品日 (=訂正がない場合店着日となる) をセット	YYYY-MM-DDでセット
○	-	2015-12-20	10	※納品日訂正がある場合のみ設定 訂正後直接納品先納品日 (=店着日) をセット	YYYY-MM-DDでセット
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
○	ヘッダ.発注区分	01	2		"01"(本部発注)、“02”(店舗発注)をセット予定。 04:一括発注 ⇔01:本部(計画)発注 06:本部発注 ⇔01:本部(計画)発注 01:通常発注 ⇔02:店舗(追加)発注 02:現金発注 ⇔02:店舗(追加)発注 03:スポット発注⇔02:店舗(追加)発注 05:週間発注 ⇔02:店舗(追加)発注 07:自動発注 ⇔02:店舗(追加)発注
x	-	-	-	-	
○	-	01	2	EOS発注の場合: "01", FAX発注の場合: "21"をセット	
○	-	01	2	EOS発注の場合: "01", FAX発注の場合: "02"をセット	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	
x	-	-	-	-	

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(5) 受領メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
83	184	各種区分 (決済)		処理種別		任意	数字	Code	2	発注	○
84	186	各種区分 (決済)		伝票レス区分		任意	数字	Code	2	発注	○
85	201	税		税区分		任意	数字	Code	2	発注	○
86	202	税		税率		任意	数字 (小数点以下1桁有り)	Numeric	3	発注	
87	231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60	受領	
88	232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60	受領	
				<取引合計>							
89	133	金額		原価金額合計		必須	数字	Amount	MAX10	再計算	
90	136	金額		売価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
91	138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
92	157	数量		数量合計		必須	数字	Quantity	MAX6	再計算	
93	158	数量		発注単位数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6	再計算	
94	331	重量		重量合計		任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX13	再計算	
				<取引明細>							
95	123	番号			取引明細番号 (発注・返品)	必須	英数	Identifier	MAX4	発注	
96	124	番号			取引付属明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4	出荷	
97	322	番号			元取引番号	任意	英数	Identifier	MAX10	出荷	
98	323	番号			元取引明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4	出荷	
99	325	番号			出荷者管理明細番号	任意	英数	Identifier	MAX4	出荷	
100	89	商品関連			商品分類 (小)	任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
101	90	商品関連			商品分類 (細)	任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
102	109	日付関連			配達予定日	任意	数字	Date	8	発注	
103	111	日付関連			納品期限	任意	数字	Text	MAX8	発注	
104	179	各種区分 (物流)			センター納品詳細指示	任意	数字	Code	2	発注	○
					<商品>						
105	71	商品関連			メーカーコード	任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
106	72	商品関連			商品コード (GTIN)	必須	数字	Identifier	MAX14	発注	
107	73	商品関連			商品コード (発注用)	必須	数字	Identifier	MAX14	発注	
108	74	商品関連			商品コード (取引先)	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX14	発注	
109	301	商品関連			商品コード (出荷元)	任意	数字	Identifier	MAX14	出荷	
110	75	商品関連			商品コード区分	必須	数字	Code	3	発注	○
111	77	商品関連			商品名	任意	文字	Text	MAX25	発注	
112	78	商品関連			商品名カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	発注	
					<商品規格>						

PPIHグループが記入する項目

利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例: ○	例: 伝票番号	例: 345678	9桁	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例: ~の項目が~の場合はをセットする)
○	ヘッダ.伝票区分	01	2		01 (発注) 02 (返品) 03 (移動) 04 (値引) 05 (委託) NN (その他、小売独自コード) ⇒基本、01(発注)を使用
×	-	-	-		
○	-	05	2	税区分をセット	1: 外税 ⇔05: 原価外税売価外税 2: 内税 ⇔01: 原価内税 3: 非課税⇔03: 非課税
○	-	8	MAX2,1	消費税率をセット	非課税: 0、外税内税: 8 (2017年4月には8又は10の予定)
○	-	備考 1 2 3 4 5	MAX30	備考をセット	全角(半角混在可能)でセット
○	-	00001	5	自動FAX処理通番をセット	
○	-				
○	-	100	MAX10	原価金額合計をセット ※訂正後原単価が設定されている場合、再計算により発注の値と異なる値となる	原価金額の総和をセット半角数値でセット
○	-	200	MAX10	売価金額合計をセット	売価金額の総和をセット半角数値でセット
○	-	80	MAX10	伝票消費税合計をセット	
○	-	80	MAX6	伝票数量合計をセット	
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	明細.行番号	02	2		伝票行番号をセット
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	-	999999	6	明細ごとの小分類コードをセット ドンキ、長崎屋発注データ: 部門コード(6桁)	
○	明細.値付区分	-	-		"0": 不要 "1": 取引先 "2": センター "3": 店舗 "4": 売切り商品 "5": ノンラベル
×	-	-	-		
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	-	0000000000000000	14	"0000000000000000"固定	
○	明細.JANコード	4901331012344	13	スキャンコードをセット	半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細.単品コード	123456789012	13		
×	-	-	-		
○	-	999	3	"999"固定	
○	-	サンプルマヨネーズ 450グラム	MAX25	商品名(略名)をセット	商品名(略名)の28byteをセット 全て半角の場合は25文字のセット3文字カットとなる 全角(半角混在可能)
○	明細.商品名	カブ 450g	MAX25	商品名(カナ)をセット	商品名(カナ)のをセット 半角(全角混在不可)

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

※使用桁数・・・実際にデータセットされる桁数

(5) 受領メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
113	79	商品関連			規格	任意	文字	Text	MAX25	発注	
114	80	商品関連			規格カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	発注	
115	315	商品関連			入数	任意	数字	Quantity	MAX4	発注	
116	302	商品関連			都道府県コード	任意	数字	Code	3	出荷	○
117	303	商品関連			国コード	任意	数字	Code	3	出荷	○
118	304	商品関連			産地名	任意	文字	Text	MAX20	出荷	
119	305	商品関連			水域コード	任意	英数	Identifier	2	出荷	○
120	306	商品関連			水域名	任意	文字	Text	MAX20	出荷	
121	307	商品関連			原産エリア	任意	文字	Text	MAX30	出荷	
122	308	商品関連			等級	任意	文字	Text	MAX8	出荷	
123	309	商品関連			階級	任意	文字	Text	MAX8	出荷	
124	310	商品関連			銘柄	任意	文字	Text	MAX30	出荷	
125	311	商品関連			商品PR	任意	文字	Text	MAX30	出荷	
126	312	商品関連			ハイオ区分	任意	数字	Code	2	出荷	○
127	316	商品関連			品種コード	任意	数字	Code	2	発注	○
128	317	商品関連			養殖区分	任意	数字	Code	2	発注	○
129	318	商品関連			解凍区分	任意	数字	Code	2	発注	○
130	319	商品関連			商品状態区分	任意	文字	Code	2	発注	○
131	320	商品関連			形状・部位	任意	数字	Text	5	発注	
132	321	商品関連			用途	任意	文字	Text	MAX20	発注	
					<法定管理区分>						
133	337	各種区分 (商品)			法定管理義務商材区分	任意	数字	Code	2	出荷	○
					<カラー>						
134	81	商品関連			カラーコード	任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
135	83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20	発注	
136	84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
					<サイズ>						
137	82	商品関連			サイズコード	任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
138	85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30	発注	
139	86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX30	発注	
					<原価>						
140	131	金額			原単価	必須	数字 (小数点以下2桁有り)	Amount	MAX10	発注	
141	132	金額			原価金額	必須	数字	Amount	MAX10	再計算	
					<売価>						
142	134	金額			売単価	任意	数字	Amount	MAX10	発注	
143	135	金額			売価金額	任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
					<税額>						
144	137	金額			税額	任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
					<発注数量>						
145	151	数量			発注数量 (バラ)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	発注	
146	152	数量			発注単位	必須	数字	Numeric	MAX4	発注	
147	153	数量			発注数量 (発注単位数)	必須	数字	Quantity	MAX6	発注	

PPIHグループが記入する項目

利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	-	サブ 科カ	MAX20	規格名をセット	空白または全角(半角混在可能)でセット 8→20bytに拡張予定
○	明細,規格	サブ 科カ	MAX20	規格名(カ)をセット	空白または半角(全角混在不可)でセット 8→20bytに拡張予定
○	明細,入数	1000	MAX4		半角数値(全角混在不可)でセット
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	0	1	"0"固定	
○	-	サンプルメーカー	MAX30	メーカー名をセット	空白または全角(半角混在可能)でセット
○	明細,メーカー名	サブ メーカー	MAX30	メーカー名(カ)をセット	空白または半角(全角混在不可)でセット
○	明細,原単価	220.00	7.2		半角数値(全角混在不可)でセット 内税：税込単価をセット、外税：税抜き単価をセット ※訂正後原単価が設定されている場合、同項目値に置換
○	-	22000	MAX10		半角数値(全角混在不可)でセット (受領)原単価*(受領)数量 (小数点以下切捨て) ※訂正後原単価が設定されている場合、再計算により発注の値と異なる値となる
○	明細,売単価	298	MAX7		半角数値(全角混在不可)でセット 内税：税込単価をセット、外税：税抜き単価をセット
○	-	29800	MAX10		半角数値(全角混在不可)でセット (受領)売単価*(受領)数量 (小数点以下切捨て)
○	-	80	MAX10	税額をセット	内税、外税の場合に原価金額の消費税額をセット
○	明細,数量	100.0	5.1		半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細,入数	1000	MAX4		半角数値(全角混在不可)でセット
○	明細,口数	10	MAX6		半角数値(全角混在不可)でセット

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

(5) 受領メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
148	154	数量			発注単位コード	必須	数字	Code	2	発注	○
149	155	数量			発注荷姿コード	任意	数字	Code	2	発注	○
150	326	重量			発注重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10	発注	
151	327	重量			取引単位重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10	発注	
152	313	商品関連			単価登録単位	任意	数字	Code	2	発注	○
153	314	商品関連			商品重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX8	発注	
					<出荷数量>						
154	159	数量			出荷数量 (バラ)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	出荷	
155	160	数量			出荷数量 (発注単位数)	任意	数字	Quantity	MAX6	出荷	
156	328	重量			出荷重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10	出荷	
					<受領数量>						
157	162	数量			受領数量 (バラ)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7	受領	
158	163	数量			受領数量 (発注単位数)	任意	数字	Quantity	MAX6	受領	
159	329	重量			受領重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10	受領	
160	188	各種区分 (決済)			訂正区分	任意	数字	Code	2	受領	○

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○	-	00	2	"00"固定 ("個"を表すコードで固定)	
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	200	MAX5	出荷数量をセット	パートナーにてセット。 半角数値(全角混在不可)でセット ※小数点以下は未設定。
○	-	20	MAX6	ケース数 (口数) をセット	半角数値(全角混在不可)でセット
x	-	-	-		
○	-	10.0	5.1	商品が納品された数量をセット	半角数値(全角混在不可)でセット
○	-	20	MAX6	発注数/入数をセット	余りが発生する場合は、小数点以下を切り捨ててセット 半角数値(全角混在不可)でセット
x	-	-	-		
x	-	-	-		

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(24) 受領訂正メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
SBDH											
1	1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string			
2	2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string			
3	3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string			
4	4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string			
5	5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string			
6	6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string			
7	7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string			
8	8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime			
9	9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string			
10	10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string			
送受信ヘッダ											
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string			
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
15	15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7		
<支払企業>											
16	21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
<発注者>											
18	23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
19	24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
20	25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20	発注	
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
<取引>											
22	121	番号		取引番号 (発注・返品)		必須	数字	Identifier	MAX10	発注	
23	122	番号		取引付属番号		任意	数字	Identifier	MAX10	発注	
24	324	番号		出荷者管理番号		任意	英数	Identifier	MAX10	出荷	
<直接納品先>											
25	27	登場人物：小売		直接納品先コード		任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
26	28	登場人物：小売		直接納品先GLN		任意	数字	Identifier	MAX13	発注	
27	29	登場人物：小売		直接納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
28	30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
<最終納品先>											
29	31	登場人物：小売		最終納品先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目か～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目か～の場合はをセットする)
○	-	4573440480009	13	GLNコード	
○	-	GLN	3	"GLN"固定	
○	ファイルヘッダー 直接送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	CODE	4	"CODE"固定	
○	-	1P	2	"1P"固定	
○	-	20150221213000000	17	システム日時(YYYYMMDDHHMMSSFFF)	
○	-	Corrected Receiving Notification	22	"Corrected Receiving Notification"固定	
○	-	2015-02-21T12:13:00	14	システム日付(YYYY)+"-"+システム日付(MM)+"-"+システム日付(DD)+"T"+システム時刻(HH)+"-"+システム時刻(MM)+"-"+システム時刻(SS)	
○	-	1	1	テストの場合のみ使用 本番の場合(空欄)	
x	-	-	-		
○	-	MSG-20150221213000	18	"MSG-"+インスタンスID	
○	ファイルヘッダー 最終送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 最終送信先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	ファイルヘッダー 直接納品先	00012345	8		取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定
○	-	0000050	MAX7	伝票数をカウントして設定	-
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.法人コード	3330	4		3104：株式会社長崎屋 3330：株式会社ドン・キホーテ 4157：UDリテール株式会社 4159：株式会社富士屋商事 4160：株式会社橋百貨店
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	株式会社ドン・キホーテ	MAX20	法人名をセット	
○	-	加"リテ"ル"株"式"有"限"公"司	MAX20	法人名(カナ)をセット	
○	ヘッダ.伝票番号	224721408	9		
○	伝票ヘッダー 処理番号	003	3		ドンキ・長崎屋データについては"000"固定で設定
x	-	-	-		
○	-	01013	MAX6	直接納品先コードをセット	物流センタ利用時：物流センタコード(6桁) 店直利用時：店舗コード(5桁) をセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	-	テスト店	MAX20	直接納品先名(カナ)をセット	物流センタ利用時：物流センタ名 店直利用時：店舗名 全角(半角混在可能)でセット
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット

(24) 受領訂正メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
30	32	登場人物：小売		最終納品先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
31	33	登場人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
32	34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<計上部署>							
33	35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
34	36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
35	37	登場人物：小売		計上部署名称 (カナ)		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<請求取引先>							
36	51	登場人物：卸/メーカー <請求支払関連>		請求取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
37	52	メーカー <請求支払関連>		請求取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
38	53	メーカー <請求支払関連>		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20	発注	
39	54	メーカー <請求支払関連>		請求取引先名カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
				<取引先>							
40	55	登場人物：卸/メーカー <請求支払関連>		取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
41	56	メーカー <請求支払関連>		取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13	発注	
42	57	メーカー <請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20	発注	
43	58	メーカー <請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
44	59	メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		枝番		任意	英数	Identifier	MAX2	発注	
45	60	メーカー <ブレイク,集計 調整関連>		出荷先コード		任意	英数	Identifier	MAX4	発注	
				<取引内容>							
46	87	商品関連		商品分類 (大)		必須	英数	Identifier	MAX10	発注	
47	88	商品関連		商品分類 (中)		必須	英数	Identifier	MAX10	発注	
48	106	日付関連		計上日		必須	数字	Date	8	受領	
49	171	各種区分 (発注)		商品区分		任意	数字	Code	2	発注	○
50	336	各種区分 (商品)		バック区分		任意	数字	Code	2	発注	○
51	334	各種区分 (商品)		不定買区分		任意	数字	Code	2	発注	○
52	184	各種区分 (決済)		処理種別		任意	数字	Code	2	発注	○
53	185	各種区分 (決済)		配送料免除区分		任意	数字	Code	2		○
54	186	各種区分 (決済)		伝票レス区分		任意	数字	Code	2	発注	○
55	201	税		税区分		任意	数字	Code	2	発注	○
56	202	税		税率		任意	数字 (小数点以下1桁有り)	Numeric	3	発注	
57	231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60	受領	
58	232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX60	受領	
				<取引合計>							

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目か～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目か～の場合はをセットする)
○	-	0	1	当面0固定	
○	-	テスト店	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名 (略名)
○	ヘッダ.店舗名	ﾌｽﾄﾌ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名 (カナ)
○	ヘッダ.店舗コード	01013	5	最終納品先コードをセット	店舗コードをセット
○	-	0	1	当面0固定	
○	ヘッダ.店舗名	ﾌｽﾄﾌ	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名 (カナ)
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		全角(半角混在可能)でセット 店舗名 (略名)
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｽﾄﾌ株	MAX20		半角(全角混在不可)でセット 店舗名 (カナ)
○	ヘッダ.取引先コード	000105	6		取引先コード
○	-	0	1	0固定	
○	-	テスト取引先	MAX20		パートナー正式名称20文字でカットしセットする 全角(半角混在可能)
○	ヘッダ.取引先名	ﾌｽﾄﾌ株	MAX20		パートナー名称(カナ)20文字でカットしセットする 半角(全角混在不可)
○	ヘッダ.決済条件	1	1		1:掛け 2:現金
×	-	-	-		
○	ヘッダ.分類コード	1303	4		伝票ヘッダーの分類コード ドンキ、長崎屋発注データ：部門コード(4桁)
○	ヘッダ.経費区分	1	1	経費区分をセット	0:仕入商品発注書 1:経費分発注書
○	-	2015-12-20	10	最終納品先納品日 (=訂正がある場合、訂正後最終納品先納品日) をセット	YYYY-MM-DDでセット
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	ヘッダ.伝票区分	01	2		01 (発注) 02 (返品) 03 (移動) 04 (値引) 05 (委託) NN (その他、小売独自コード) ⇒基本、01(発注)を使用
×	-	-	-		
×	-	-	-		
○	-	05	2	税区分をセット	1:外税 ⇔05:原価外税売価外税 2:内税 ⇔01:原価内税 3:非課税⇔03:非課税
○	-	8	MAX2,1	消費税率をセット	非課税:0、外税内税:8 (2017年4月には8又は10の予定)
○	-	備考1 2 3 4 5	MAX30	備考をセット	全角(半角混在可能)でセット
○	-	00001	5	自動FAX処理通番をセット	

(24) 受領訂正メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
98	320	商品関連			形状・部位	任意	数字	Text	5	発注	
99	321	商品関連			用途	任意	文字	Text	MAX20	発注	
					<法定管理区分>						
100	337	各種区分 (商品)			法定管理義務商材区分	任意	数字	Code	2	出荷	○
					<カラー>						
101	81	商品関連			カラーコード	任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
102	83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20	発注	
103	84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20	発注	
					<サイズ>						
104	82	商品関連			サイズコード	任意	英数	Identifier	MAX10	発注	
105	85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30	発注	
106	86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX30	発注	
					<原価>						
107	131	金額			原単価	必須	数字 (小数点以下2桁有り)	Amount	MAX10	発注	
108	132	金額			原価金額	必須	数字	Amount	MAX10	再計算	
					<売価>						
109	134	金額			売単価	任意	数字	Amount	MAX10	発注	
110	135	金額			売価金額	任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
					<税額>						
111	137	金額			税額	任意	数字	Amount	MAX10	再計算	
					<数量情報>						
112	167	数量			訂正数量 (バラ)	必須	数字 (小数点以下1桁有り)	Quantity	MAX7		
113	313	商品関連			単価登録単位	任意	数字	Code	2	発注	○
114	314	商品関連			商品重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX8	発注	
115	332	重量			訂正重量	任意	数字 (小数点以下3桁有り)	Measure	MAX10		

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル (店直納)	※ 使用桁	項目活用方法の補足説明	
				新規の項目活用方法	現行の項目活用方法
例：○	例：伝票番号	例：345678	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目か～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目か～の場合はをセットする)
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
x	-	-	-		
○	-	0	1	"0"固定	
○	-	サンプルメーカー	MAX30	メーカー名をセット	空白または全角(半角混在可能)でセット
○	明細.メーカー名	ザグ*メカ	MAX30	メーカー名(付)をセット	空白または半角(全角混在不可)でセット
○	明細.原単価	220.00	7.2		半角数値(全角混在不可)でセット 内税：税込単価をセット、外税：税抜き単価をセット ※訂正後原単価が設定されている場合は訂正後の値をセット。
○	-	22000	MAX10		半角数値(全角混在不可)でセット (受領)原単価*(受領)数量 (小数点以下切捨て) ※訂正後原単価が設定されている場合、再計算により発注の値と異なる値となる
○	明細.売単価	298	7		半角数値(全角混在不可)でセット 内税：税込単価をセット、外税：税抜き単価をセット
○	-	29800	MAX10		半角数値(全角混在不可)でセット (受領)売単価*(受領)数量 (小数点以下切捨て)
○	-	80	MAX10	税額をセット	内税、外税の場合に原価金額の消費税額をセット
○	-	10.0	5.1	訂正後の数量をセット	半角数値(全角混在不可)でセット
x	-	-	-		
x	-	-	-		

*1:XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2:小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3:任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4:新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(9) 支払メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
SBDH											
1	1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string			
2	2	データ整合性	発行元			必須	文字	string			
3	3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string			
4	4	データ整合性	発行元			必須	文字	string			
5	5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string			
6	6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string			
7	7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string			
8	8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime			
9	9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string			
10	10	データ整合性	最終送信ID			任意	文字	string			
メッセージ情報											
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string			
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		
15	15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7		
＜支払企業＞											
16	21	登場人物：小売	支払法人コード		90	必須	数字	Identifier	MAX13		
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
＜発注者＞											
18	23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
19	24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
20	25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20		
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
＜請求取引先＞											
22	51	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	請求取引先コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
23	52	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	請求取引先GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
24	53	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	請求取引先名			任意	文字	Text	MAX20		
25	54	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	請求取引先名カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
26	114	日付関連	対象期間開始			任意	数字	Date	8		
27	115	日付関連	対象期間終了			必須	数字	Date	8		
28	127	番号	請求書番号			任意	数字	Identifier	10		
＜取引＞											
29	121	番号 登場人物：卸/メーカー	取引番号(発注・返品)			必須	数字	Identifier	MAX10		
30	61	＜ブレイク,集計調整関連＞	発行区分			任意	数字	Code	MAX2		
31	62	登場人物：卸/メーカー ＜ブレイク,集計調整関連＞	連番			任意	数字	Numeric	5		
＜計上部署＞											
32	35	登場人物：小売	計上部署コード			必須	数字	Identifier	MAX13		
33	36	登場人物：小売	計上部署GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		
34	37	登場人物：小売	計上部署名称(カナ)			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
＜取引先＞											
35	55	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	取引先コード			任意 *3	数字	Identifier	MAX13		
36	56	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	取引先GLN			任意 *3	数字	Identifier	MAX13		
37	57	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	取引先名称			任意	文字	Text	MAX20		
38	58	登場人物：卸/メーカー ＜請求支払関連＞	取引先名称カナ			任意	文字 (半角カナ)	Text	MAX20		
＜取引内容＞											
39	87	商品関連	商品分類(大)			任意 *3	英数	Identifier	MAX10	請求	
40	88	商品関連	商品分類(中)			任意 *3	英数	Identifier	MAX10	請求	
41	106	日付関連	計上日			必須	数字	Date	8	請求	
42	116	日付関連	支払日			任意	数字	Date	8	支払	
43	138	金額	税額合計金額			任意	数字	Amount	MAX10	支払	
44	139	金額	請求金額符号			必須	文字	Code	1	請求	
45	140	金額	支払金額符号			必須	文字	Code	1	支払	

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

PPIHグループが記入する項目

利用有無	現行の項目名	XMLサンプル	※使用桁数	項目活用方法の補足説明	
				設定例	編集方法
例：○	例：伝票番号	例：1 2 3 4 5 6	9桁	※条件等の記入(例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入(例：～の項目が～の場合はをセットする)
○		4573440480009	13	GLNコード	
○		GLN	3	"GLN"固定	
○		99999900	8	取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定	
○		CODE	4	"CODE"固定	
○		1P	2	"1P"固定	
○		20150221213000000	17	システム日時(YYYYMMDDHHMMSSFF)	
○		Payment	22	"Payment"固定	
○		2015-02-21T12:13:00	14	システム日付(YYYY)+"-"+システム日付(MM)+"-"+システム日付(DD)+"T"+システム時刻(HH)+"-"+システム時刻(MM)+"-"+システム時刻(SS)	
○		1	1	テストの場合のみ使用 本番の場合(空欄)	
○		MSG-20070221213000	18	"MSG-"+インスタンスID	
○		99999900	8	取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定	
○		99999900	8	取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定	
○		99999900	8	取引先コード(6桁)+ '00' or 振分コード(2桁)を設定	
○		50	MAX7	伝票枚をセット	
○		3330	4	法人コードをセット	3104: 株式会社長崎屋 3330: 株式会社ドン・キホーテ 4157: UDリテール株式会社 4159: 株式会社富士屋商事 4160: 株式会社橘百貨店
○		0	1	"0"固定	
○		3330	4	法人コードをセット	3104: 株式会社長崎屋 3330: 株式会社ドン・キホーテ 4157: UDリテール株式会社 4159: 株式会社富士屋商事 4160: 株式会社橘百貨店
○		0	1	当面0固定	
○		株式会社ドン・キホーテ	MAX20	法人名をセット	
○		ｶﾞﾗﾝﾀﾞｲﾝ ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	MAX20	法人名(ｶ)をセット	
○		999999	6	取引先コードをセット	
○		0	1	"0"固定	
○		2015-01-20	10	配信日の前月末日をセット	YYYY-MM-DDでセット
○		123456789	9	伝票番号をセット	
○		00103	5	店舗コードをセット	
○		0	1	"0"固定	
○		"テスト店"	MAX20	店舗略名_漢字をセット	
○		999999	6	取引先コードをセット	
○		0	1	"0"固定	
○		"テスト取引先"	MAX20	パートナー正式名称20文字でカットしセットする 全角(半角混在可能)	
○		1001	MAX6	商品分類コードをセット	
○		0	1	"0"固定	
○		2015-01-20	10	伝票日付(検収日)をセット	
○		+	1	"+"固定	請求金額の正負。(例：仕入は+、返品、値引は-)
○		+	1	伝票区分=20,23,25,27の場合="+" 伝票区分=21,22,24,26の場合="-"	支払金額の正負。(例：仕入は+、返品、値引は-)

◆マッピングシート(PPIHグループ)

(9) 支払メッセージ

連番	メッセージ項目番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須 / 任意	タイプ	XMLデータ型 *1	桁数	引継項目	コードリスト
46	143	金額			金額符号 (小売自由使用)	任意 *3	文字	Code	1		
47	141	金額			請求金額	必須	数字	Amount	MAX11	請求	
48	142	金額			支払金額	必須	数字	Amount	MAX11	支払	
49	144	金額			金額 (小売自由使用)	任意	数字	Amount	MAX11		
50	184	各種区分 (決済)			処理種別	任意	数字	Code	2	支払	○
51	189	各種区分 (決済)			請求区分	任意	数字	Code	2	請求	○
52	190	各種区分 (決済)			未払買掛区分	任意	数字	Code	2	請求	○
53	191	各種区分 (決済)			照合結果	必須	数字	Code	2	支払	○
54	192	各種区分 (決済)			支払内容	必須	数字	Code	4	請求	○
55	193	各種区分 (決済)			支払内容 (個別)	必須	数字	Code	4	支払	
56	194	各種区分 (決済)			支払内容 (個別名称)	必須	文字	Text	MAX25	支払	
57	195	各種区分 (決済)			支払内容 (個別名称カナ)	必須	文字 (半角カナ)	Text	MAX25	支払	
58	196	各種区分 (決済)			支払方法区分	任意	数字	Code	2	支払	○
59	201	税			税区分	任意 *3	数字	Code	2	請求	○
60	202	税			税率	任意	数字 (小数点以下1桁有り)	Numeric	3	請求	

PPIHグループが記入する項目					
利用有無	現行の項目名	XMLサンプル	※使用桁数	項目活用方法の補足説明	
				設定例	編集方法
例：○	例：伝票番号	例：1 2 3 4 5 6	9桁	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)	※条件等の記入 (例：～の項目が～の場合はをセットする)
○		+	1	"+"固定	
○		0	1	"0"固定	請求金額の絶対値
○		999999	MAX11	原価金額(税抜)をセット	支払金額の絶対値
○		0	MAX11	"0"固定	
○		01	2	伝票区分=20の場合"01" 伝票区分=22の場合"02" 伝票区分=24,26の場合"04" 伝票区分=21の場合"05" 伝票区分=23の場合"06" 伝票区分=25,27の場合"07"	処理種別 "01" (発注仕入れ) "02" (返品) "03" (移動) "04" (値引) "05" (仕入訂正) "06" (返品訂正) "07" (値引訂正) "08" (相殺) "09" (店舗間相殺)
○		00	2	"00"固定	"00" (無指定) "01" (請求照合分支払) "02" (請求のない返品・値引・相殺) "03" (再請求請求) "04" (計上支払対象)
○		2000	4	"1000"固定	"1000" 支払明細 "2000" 相殺 "3000" 店舗間相殺
○		0000	4	"0000"固定	
○		NULL	MAX25	"NULL"固定	
○		" "	1	固定値" "	

*1: XMLデータ型に関するセット方法は「XMLテクニカルガイドライン」第5章2項をご参照ください。
 *2: 小売各社のJCAでの入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。
 *3: 任意項目は、使用する時の条件によって、「必須」となります。詳細は、「XMLメッセージシート」及び「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
 *4: 新規に追加された項目が商材特有の場合、その対象商材が何かを示すものです。

流通BMS(ver1.3) コードリスト

メッセージ	メッセージ項目番号	名寄せ後項目名	コード	意味	補足等
SBDH	9	テスト区分	1	テストデータ	
発注	75	商品コード区分	004	EAN(JAN)/UCC8桁	GDSの「バーコードタイプリスト」に準拠 GDSのコードを盛り込み済み
			005	EAN(JAN)/UCC13桁	
			006	EAN/UCC14桁(GTIN)	
			007	ITF14桁	
			015	UPC12桁	
			016	UPC8桁	
			999	自社コード	
発注	154	発注単位コード	00	個	00番のみ使用。 他商材で必要なものが出てきた場合に追加。
				g	
				Kg	
				cm	
				m	
				ml(cc)	
			...		
発注	155	発注荷姿コード	01	バラ	
			02	ボール	
			03	ケース	
			04	パレット	
			05	バンドル	
出荷	156	出荷荷姿コード	00	無指定	
			01	バラ	
			02	ボール	
			03	ケース	
			04	パレット	
発注	171	商品区分	01	定番	
			02	準特価(中目)	
			03	特売(チラシ)	
発注	172	発注区分	01	本部(計画)発注	
			02	店舗(追加)発注	
			03	センター発注	
			04	客注	
			05	要望発注	
			06	初回発注	
			07	ギフト発注	
発注	173	出荷データ有無区分	01	出荷データ作成要	
			02	出荷データ作成不要	
出荷	174	EOS区分	01	EOS発注	
			02	非EOS発注	
発注	175	納品経路	00	無指定	
			01	店舗直納	
			02	センター納品	
			03	預り在庫より出荷	
発注	176	便No	00	無指定	
			01~09	1便~9便	
			11	プロバー便	定番 Gondola に陳列する商品を選ぶ便
			12	エンド便	エンドに陳列する商品を選ぶ便
発注	177	通過在庫区分	00	無指定	納品経路=店舗直納の場合
			01	TC	
			02	預りDC	納品経路=センター納品の場合
			03	買取DC	
発注	178	納品区分	00	無指定	
			01	総量納品	
			02	店別納品	
			03	直接納品なし	
発注	179	センター納品詳細指示	01	オリコン納品有り	
			02	オリコン納品無し	
			03	ソーター使用	
			04	ソーター未使用	
			05	その他	

メッセージ	メッセージ 項目番号	名寄せ後項目名	コード	意味	補足等
発注	181	PB区分	01	PB商品	
			02	PB商品以外	
発注	182	配送温度区分	01	常温	GDSに準拠
			02	チルド	
			03	冷蔵	
			04	冷凍	
			05	超冷凍	
発注	183	酒区分	01	酒	
			02	酒以外	
発注	184	処理種別	01	発注仕入れ	①チェーンストア伝票の伝票区分にあたる。01～05を業界標準コードとして設定。内容は参照しない。 ②移行期や伝票レス浸透までの間、小売独自の伝票区分を使用できる。但し、処理種別の内容で卸・メーカー側に判断を求めることが無いようにする。 ③②により、小売各社で01～05が別の意味で使用される場合もある。
			02	返品	
			03	移動	
			04	値引	
			05	委託	
			06	受領訂正	
			NN	その他、小売独自コード	
受領訂正 返品	185	配送料免除区分	01	負担有	返品時の配送料の負担の有無
			02	負担無	
発注	186	伝票レス区分	01	伝票レス	
			02	伝票あり	
返品	187	返品・値引理由コード	100	受領後の訂正	001～099番は自社独自コードを設定可能。 100は受領訂正メッセージのみに使用。
受領	188	訂正区分	00	訂正なし	
			01	商品違い(取引先責)	
			02	価格違い(取引先責)	
			03	誤仕分け(取引先責)	
			04	汚破損(取引先責)	
			05	遅納品(取引先責)	
			06	鮮度基準外(取引先責)	
			07	数量不足(取引先責)	
			08	数量過多(取引先責)	
			09	その他(小売責)	
請求	189	請求区分	01	今回請求	請求は月単位とは限らないので、「回」表現を使用
			02	前回繰越請求	
請求	190	未払買掛区分	01	買掛(商品代金)	
			02	未払い金(商品以外の代金)	
支払	191	照合結果	00	無指定	
			01	請求照合分支払	支払対象
			02	請求のない返品・値引・相殺	支払対象
			03	再請求請う	支払対象外
			04	計上払対象	支払対象
請求	192	支払内容	1001	仕入明細	支払明細
			1002	返品明細	
			1003	移動明細	
			1004	値引明細	
			1005	委託明細	
			1006	受領訂正明細	
			1007	値増明細	
			2000	相殺明細(代表コード)	相殺明細内容は支払内容(個別)で表記する。
			3001	相殺前支払額	支払合計。振込手数料、消費税は各項目別に支払内容(個別)で明記、対応
			3002	相殺合計	
			3003	支払額	
支払	196	支払方法区分	01	手形	
			02	銀行振込	
出荷	197	欠品区分	00	欠品なし	
			11	マスターメンテミス(小売責)	以下頭1桁1は小売責、2は取引先責
			12	発注ミス(小売責)	
			21	納入者品切(取引先責)	
			22	メーカー品切(取引先責)	
出荷	198	輸送手段	01	自社便での直接納品	
			02	運送会社便での納品	
			03	集荷による納品	
			99	その他	

メッセージ	メッセージ項目番号	名寄せ後項目名	コード	意味	補足等
発注	201	税区分	00	無指定	
			01	原価内税	
			02	原価外税売価内税	
			03	非課税	
			04	不課税	
			05	原価外税売価外税	
発注	302	都道府県コード	XXX	(別紙)	「産地コード」から変更
発注	303	国コード	XXX	(別紙)	ISO-3166に準拠
発注	305	水域コード	01	北海道沖	漁獲統計海区に準じた分類
			02	北海道沖太平洋	
			03	北海道沖日本海	
			04	オホーツク海	
			05	日本太平洋北部	
			06	日本太平洋中部	
			07	日本太平洋南部	
			08	日本海北部	
			09	日本海西部	
			10	東シナ海	
			11	瀬戸内海	
			12	北極海	
			13	北西大西洋	
			14	北東大西洋	
			15	バルト海	
			16	中西大西洋	
			17	中東大西洋	
			18	地中海	
			19	黒海	
			20	南西大西洋	
			21	南東大西洋	
			22	西インド洋	
			23	東インド洋	
			24	北西太平洋	
			25	北東太平洋	
			26	中西太平洋	
			27	中東太平洋	
			28	南西太平洋	
			29	南東太平洋	
			30	南極洋	
99	その他				
00	不明				
発注	312	バイオ区分	00	未適用	
			01	ウイルスフリー苗を使用	
			02	遺伝子組換品種を使用	
			03	遺伝子組換を行ったウイルスフリー苗を使用	
			09	その他	
発注	313	単価登録単位	01	1g当たり	
			02	100g当たり	
			03	1Kg当たり	
発注	316	品種コード	10	和牛(和種)	
			11	黒毛和種	A
			12	褐毛和種	B
			13	日本短角種	C
			14	無角和種	D
			15	黒毛和種×褐毛和種	E:A×B(この種とA又はBとの交雑により生じた種を含む)
			16	和牛間交雑種	F:(A,B,C,D)×(A,B,C,D)。この種とA,B,C,D,E種との交雑により生じた種を含み、A×Bは除く。
			20	交雑種	K:(A,B,C,D,E,F,G)×(H,I,J)。この種とH,I,Jとの交雑により生じた種を含む。
			21	交雑種	HのメスとAのオスとの交雑により生じた種
			22	交雑種	21を除いたK
			30	乳用種	
			31	ホルスタイン	H
			32	ジャージー種	I
			33	乳用種	J:H,Iを除いた乳用種
			40	肉専用種	G:AからFまでに掲げる「肉専用種」及びKに掲げる「交雑種」を除く肉専用種、ヘレフォード、シャロレー、アバディーンアンガス種等をいう。

メッセージ	メッセージ 項目番号	名寄せ後項目名	コード	意味	補足等
発注	317	養殖区分	00	天然	
			01	養殖	
発注	318	解凍区分	00	解凍以外	
			01	解凍	
発注	319	商品状態区分	01	活	
			02	チルド	
			03	冷凍	
			09	その他	
発注	333	取引番号区分	00	T/A型 発注時取引番号発番	
			01	T/A型 追加の取引番号を卸が発番(出荷時)	
			02	T/A型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し)	
			10	発注書型 発注書使用の意味(取引番号はゼロ)	
			11	発注書型 取引番号を卸が発番(出荷時)	
			12	発注書型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し)	
			21	出荷型 取引番号を卸が発番(出荷時)	
			22	出荷型 取引番号小売りが発番(受領で振り直し)	
発注	334	不定貫区分	00	定貫	
			01	不定貫	
出荷	335	仮伝フラグ	00	本伝	仮単価にて出荷する場合に使用する。
			01	仮伝	
発注	336	パック区分	01	パック	
発注	337	法定管理義務商材区分	00	未使用	
			01	農薬区分	
			02	毒物区分	
			03	劇物区分	
			04	毒薬区分	
			05	劇薬区分	
			06	毒劇物区分	
			07	高度管理医療機器区分	
			08	農薬+毒物区分	
			09	農薬+劇物区分	
			10	農薬+毒薬区分	
			11	農薬+劇薬区分	